様式３(2015.06改)

作成日　平成　28年　2月　17日

事業所番号	2370800514
事業所名	瑞穂ケアセンターあお空

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	ホームから地域の防災訓練への参加を継続しており、相互の関係作りに取り組んでいる。また、併設のデイサービスの行事の際には、ホームの利用者も参加している他、ホーム独自の交流会の機会もつくられている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	会議の際には、地域包括支援センター職員の出席が得られており、包括の行事等の案内をいただく等、情報交換の機会につながっている。また、家族についても交代で出席をお願いしており、ホームの取り組みを知ってもらう機会につなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区内の介護事業所が集まる連絡会には、事業所からも職員が参加しており、情報交換につなげている。また、区内の事業所と合同で行っている「介護フェスタ」の際には、ホームも作品を出展する等の協力を行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	春と秋の年2回、家族との交流会の機会をつくっており、家族間の交流の機会につなげている。ホーム内に意見箱を設置している他にも、要望とは管理者から代表者に報告されている。また、季節毎にホーム便りの発行が行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				